

## Dコース ~どんづる峯への道~

近鉄二上駅	約2.1km ▶ 30分	①万葉歌碑	約0.5km ▶ 8分	②地蔵磨崖仏	約1.0km ▶ 10分	③どんづる峯	約2.6km ▶ 40分	近二 近鉄南大阪線駅
-------	-----------------	-------	----------------	--------	-----------------	--------	-----------------	---------------



### ①万葉歌碑

国道165号線沿いにあります。『万葉集』には、「大坂をわが越え来れば二上に黄葉流る時雨降りつつ」と詠まれています(『万葉集』卷10 - 2185)。

### ②地蔵磨崖仏

磨崖仏の左右には天文17年(1548)や「玉祐逆修」などの銘文が刻まれており、玉祐という僧が逆修供養のために造立したことがわかります。また、磨崖仏の前面にある石碑には、「天和三年(1683)に建てられた栄西という僧の墓所が付近にあったと推測されています。



### ③どんづる峯

千数百万年前に二上山の火山活動によって火碎流や火山灰などが堆積し、その後の地殻変動によって隆起し、さらに、長い年月の間に侵食されて現在の姿になりました。古くは古墳の石棺材や寺院の基壇などの石材として利用されました。遠くから見ると鶴が屯しているような奇観のため、この名称で呼ばれるようになりました。

※駐車場5台程度・トイレ有



## Eコース ~明神山への道~

近鉄関屋駅	約2.0km ▶ 30分	①関屋地蔵尊	約2.5km ▶ 90分	明神山へ
-------	-----------------	--------	-----------------	------

移動距離  
約4.5km



### ①関屋地蔵尊

大阪府との府県境、王寺町の明神山へ向かう分岐点に地蔵石仏を祀る小堂があります。初瀬に住む人々が、峠の交通安全のため奉納されたと伝えられています。現在は日を限って祈願すると願いが叶えられる日切地蔵として信仰されています。山中にありながら、常に供花・供物があり、地域で大切に守り信仰されていることがわかります。



関屋地蔵尊

### コース外のおすすめスポット



旗尾池から二上山を望む

### Eコース終点

